

株式会社 クリエイト SD ホールディングス



2025年5月期 決算説明資料

2025年7月17日

本資料に掲載しております業績予想は現時点における事業環境に基づくものであり、今後様々な要因によって予想と実際の業績が異なる可能性があります。あらかじめ御承知おきくださいますようお願い申し上げます。
お問い合わせ先 経営企画部:尾崎・木村(TEL 045-914-8241)

2025年5月期 実績

1. 決算ハイライト(連結)
2. 損益計算書(連結)
3. 貸借対照表(連結)
4. キャッシュフロー計算書(連結)
5. 出退店状況
6. 業績ハイライト

2026年5月期 計画

1. 2026年5月期 計画(連結)

2025年5月期 実績

1. 決算ハイライト(連結)

2025.5期 累計実績

売上高

4,570億円
(前期比 108.2%)

経常利益

234億円 経常利益率
5.1%
(前期比 112.1%)

《事業概況》

- ◆OTC:EDLP施策の継続推進により**既存店客数・売上**は好調に推移
- ◆調剤:店舗数の増加や各種加算の算定強化等により
処方箋応需枚数および処方箋単価は堅調に推移
- ◆人件費等の販管費コントロールにより**増収増益・過去最高益**を達成

2. 2025年5月期 PL(連結)

	2024.5期 累計 実績		2025.5期 累計 実績			
	<百万円>	構成比 (%)	<百万円>	構成比 (%)	前期比 (%)	計画比 (%)
売 上 高	422,330	100.0	457,093	100.0	108.2	99.9
売上総利益	110,187	26.1	119,220	26.1	108.2	100.1
販売管理費	89,959	21.3	96,594	21.1	107.4	99.5
営 業 利 益	20,227	4.8	22,625	4.9	111.9	102.8
経 常 利 益	20,882	4.9	23,414	5.1	112.1	104.5
親会社株主に帰属する 当期純利益	13,691	3.2	15,685	3.4	114.6	108.9

売上高

- ・EDLP施策の継続推進により
既存店客数、売上が好調に推移
- ・3Qは前期より平均気温が低下し
季節品の実績が伸長
- ・4Qは花粉飛散により調剤を含む
ヘルス部門の実績が伸長

売上総利益

- ・フーズ構成比増の一方、
調剤構成比の伸長により前年
同程度を維持

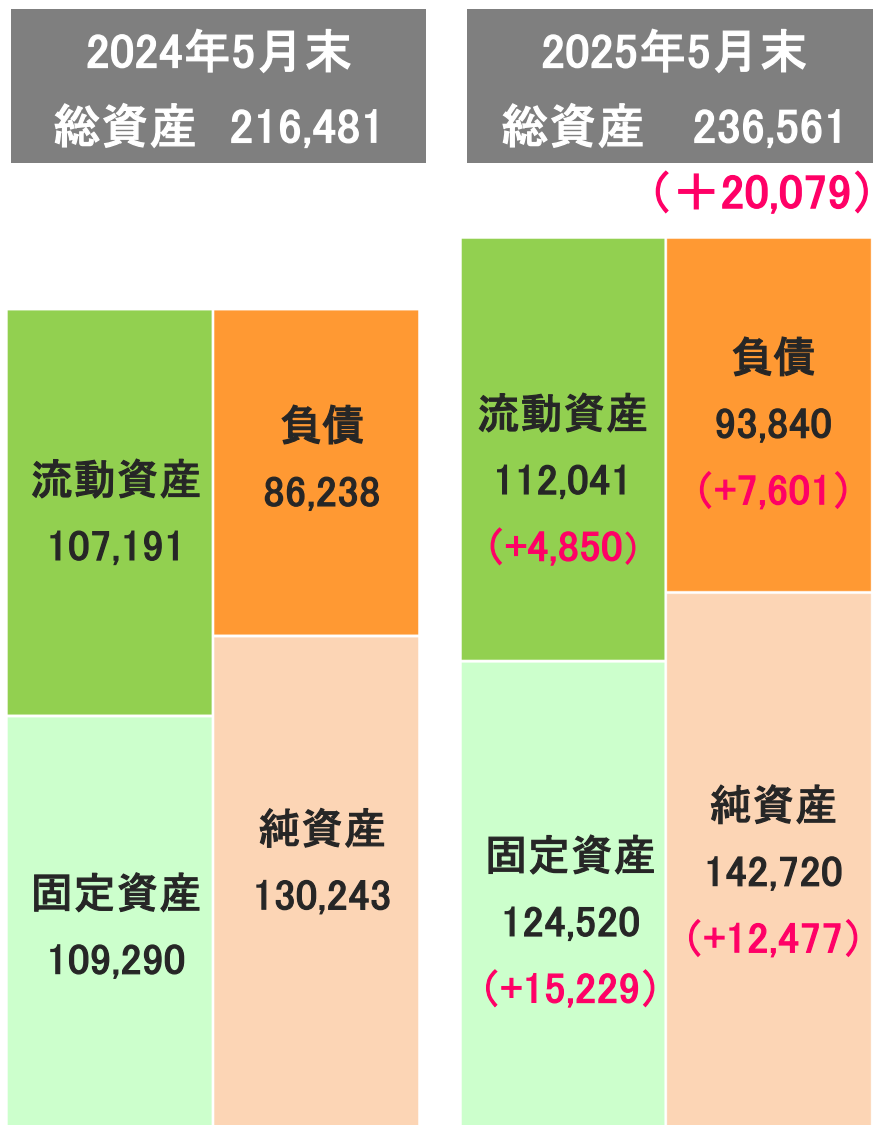
販管費

- ・人件費をはじめとした
販管費コントロールにより
前年差 $\Delta 0.2\text{pt}$

当期純利益

- ・前年差+1,993百万円となり
増収増益・過去最高益を達成

3. 2025年5月期 BS(連結)



(単位: 百万円)

■ 流動資産 +4,850

売掛金の増加	+2,080
商品の増加	+3,643
現預金の減少	△465

■ 固定資産 +15,229

土地	+5,759
建物及び構築物	+10,479

■ 負債 +7,601

買掛金の増加	+3,405
未払い法人税の増加	+1,703

■ 純資産 +12,477

利益剰余金	+11,111
-------	---------

4. 2025年5月期 CF(連結)

■ キャッシュフロー計算書

	2024.5期	2025.5期	
	<百万円>	<百万円>	増 減
営業活動による キャッシュフロー	21,034	23,625	+2,590
投資活動による キャッシュフロー	△20,207	△20,700	△493
財務活動による キャッシュフロー	△140	△3,390	△3,249
現金及び現金同等物の増減額	686	△465	△1,152
現金及び現金同等物の期末残高	37,812	37,346	△465

■ 設備投資・減価償却費

	2024.5期	2025.5期	
	<百万円>	<百万円>	増 減
設 備 投 資	21,143	21,908	+765
減 価 償 却 費	4,847	5,436	+589

5. 出退店状況

■ 出退店・改装

今期累計 出店数		神奈川	東京	静岡	千葉	愛知	その他	合計
出店	ドラッグストア	17	6	2	6	5	4	40
	調剤薬局	27	5	1	3	0	1	37

- ・退店:ドラッグストア **5店舗** (S&B 2店舗、契約満了 2店舗、経営効率化 1店舗)
- ・改装: **28店舗** (増築改装 1店舗、MD見直し 13店舗、調剤区画拡張 2店舗、調剤併設化 12店舗)

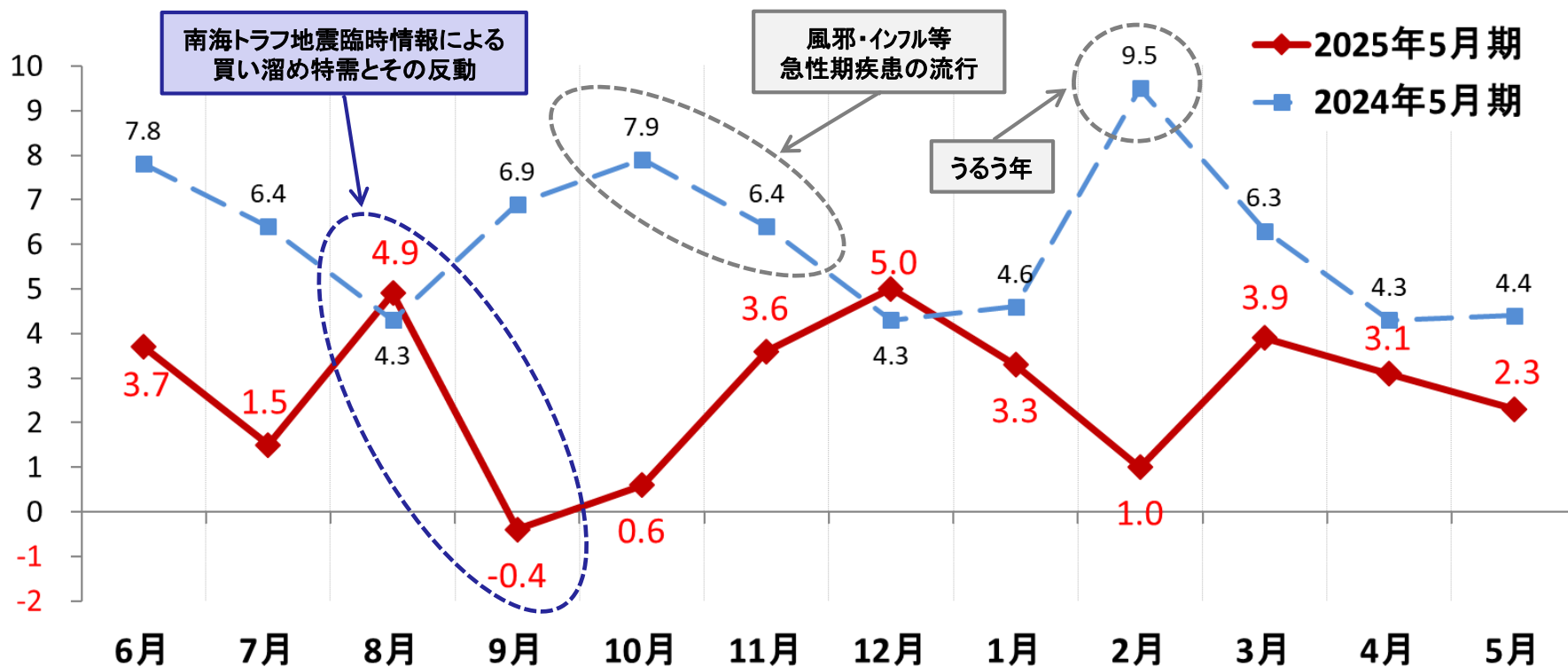
■ 期末店舗数

	神奈川	東京	静岡	千葉	愛知	その他	合計
ドラッグストア	434	119	98	70	28	38	787
併設薬局	251	60	36	41	18	11	417
併設率	57.8%	50.4%	36.7%	58.6%	64.3%	28.9%	53.0%
専門薬局	28	7	0	2	0	1	38
SM・生鮮専門店	6	0	0	0	0	0	6
総店舗数	468	126	98	72	28	39	831

6. 業績ハイライト

■ 全社既存店 売上高前年比: **102.7%** (上期: 102.3% 下期: 103.2%)

└ OTC: **101.8%** 調剤: **109.6%**



今期

前期

猛暑による
夏物季節品好調

残暑・暖冬による
冬物季節品不振

厳冬による
冬物季節品好調

花粉飛散
ピーク

コロナ5類 人流回復・外出機会増

風邪・インフル等急性疾患流行

うるう年

花粉飛散量
例年より僅少

6. 業績ハイライト

■ セグメント別売上高

	2024.5期 累計実績		2025.5期 累計実績		
	売上高 (百万円)	構成比(%)	売上高 (百万円)	構成比(%)	前期比 (%)
医 薬 品	111,686	26.7	119,079	26.3	106.6
O T C	61,169	14.6	61,867	13.7	101.1
調 剤	50,517	12.1	57,211	12.6	113.3
化 粧 品	47,768	11.4	50,107	11.1	104.9
食 料 品	176,791	42.3	195,835	43.3	110.8
日 用 雑 貨 品	62,070	14.9	66,225	14.6	106.7
そ の 他	19,787	4.7	21,066	4.7	106.5
合 計	418,104	100.0	452,313	100.0	108.2

医薬品

《OTC》

・前期、急性期疾患流行による感冒薬、マスク、検査キット等の反動減

《調剤》

・調剤併設推進による応需枚数増
調剤売上構成比は**12.6%に伸長**(+0.5pt)

食料品

・節約志向/商品選別志向が高まる中、EDLP施策が奏功し販売数増
売上構成比は43.3%まで伸長

※“その他”の部門には 文具・ベビー用品・衣料品・ペット・園芸等が含まれます

6. 業績ハイライト

■ 調剤薬局部門

	2024.5期 累計実績	2025.5期 累計実績	前期比 前期差
全店売上 (百万円)	50,517	57,211	113.3
処方箋枚数 (千枚)	5,491	6,166	112.3
処方箋単価 (円)	9,032	9,113	100.9
既存店売上 (百万円)	50,444	55,265	109.6
処方箋枚数 (千枚)	5,482	5,913	107.9
処方箋単価 (円)	9,035	9,186	101.7
在宅売上 (百万円)	1,420	1,444	101.7
在宅店舗数 (店)	192	202	+10
処方箋枚数 (千枚)	91	91	99.9
全店荒利率 (%)	40.7	40.4	△0.3

処方箋枚数

- ・調剤併設推進による応需枚数増
- ・前年の風邪、インフル流行による急性期処方増の反動減

処方箋単価

- ・薬価改定の影響を受けつつも、各種加算(DX・連携強化)の算定強化、高額処方の応需増加により単価下支え
- ・24年10月より薬局における選定療養制度が開始したことでジェネリック医薬品への切り替えが進み、後発医薬品調剤体制加算の算定増

荒利率

- ・診療報酬改定による影響は各種加算の算定によりプラス影響
- ・薬価改定影響により荒利率は前年を下回る

6. 業績ハイライト

■ 売上総利益率・販管費率

売上総利益率

・フーズの売上構成比増の一方、
調剤売上構成比の伸長および
各セグメントの荒利率改善により
全体の売上総利益率では
前年同等を維持

販管費率

《人件費》

・人員の適正配置による人件費コントロール

《水道光熱費》

・政府補助金終了による増加
※一部期間においては2505期も助成金あり

《地代家賃》

・自社所有物件増により構成比低下

CSD単体	2405期 累計		2505期 累計		前期比差	
	実績(百万円)	構成比	実績(百万円)	構成比	構成比差 (%)	前年比 (%)
売上額	418,104	-	452,313	-	-	108.2
売上総利益	109,531	26.2	118,524	26.2	±0.0	108.2

CSD単体	2405期 累計		2505期 累計		前期比差	
	実績(百万円)	構成比	実績(百万円)	構成比	構成比差 (%)	前年比 (%)
人件費計	49,743	11.9	53,368	11.8	△0.1	107.3
水道光熱費	3,943	0.9	4,611	1.0	+0.1	116.9
減価償却費	4,768	1.1	5,358	1.2	+0.1	112.4
支払手数料	5,104	1.2	5,538	1.2	±0.0	108.5
地代家賃	17,332	4.1	18,259	4.0	△0.1	105.3
販売費・ 一般管理費	90,949	21.8	97,618	21.6	△0.2	107.3

2026年5月期 計画

1. 2026年5月期 計画(連結)

通期	2025.5期 実績		2026.5期 計画			
	<百万円>	構成比(%)	<百万円>	構成比(%)	前期比(%)	前期差(百万円)
売上高	457,093	100.0	491,500	100.0	107.5	+34,406
売上総利益	119,220	26.1	128,200	26.1	107.5	+8,979
販売管理費	96,594	21.1	104,100	21.2	107.8	+7,505
営業利益	22,625	4.9	24,100	4.9	106.5	+1,474
経常利益	23,414	5.1	24,900	5.1	106.3	+1,485
当期純利益	15,685	3.4	16,300	3.3	103.9	+614

《前提条件》

■出店 ()内は退店

OTC : 45店舗 (8店舗)

調剤 : 45店舗

■既存店売上高 前年比

全社 : 103.0% (上期 : 102.9% 下期 103.1%)

OTC : 102.0% (上期 : 102.0% 下期 102.0%)

調剤 : 110.0% (上期 : 108.8% 下期 111.0%)